

阪神なんば線新線区間を含む通勤定期で、阪神梅田駅の乗降も可能となる新サービス

# 「OSAKAどっちも定期」に決定！！

～平成21年3月20日サービス開始～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：坂井信也）では、平成21年3月20日の阪神なんば線（西九条駅～大阪難波駅、営業キロ程3.8km）開通に合わせて導入する通勤定期券の新サービスの名称を「OSAKAどっちも定期」に決定しましたので、お知らせいたします。

この『OSAKAどっちも定期』は、阪神本線（武庫川線を含む）各駅と阪神なんば線の新線区間各駅（九条、ドーム前、桜川、大阪難波（ ））間の通勤定期をお持ちのお客様は、阪神梅田駅での乗降も可能となるというサービスです。

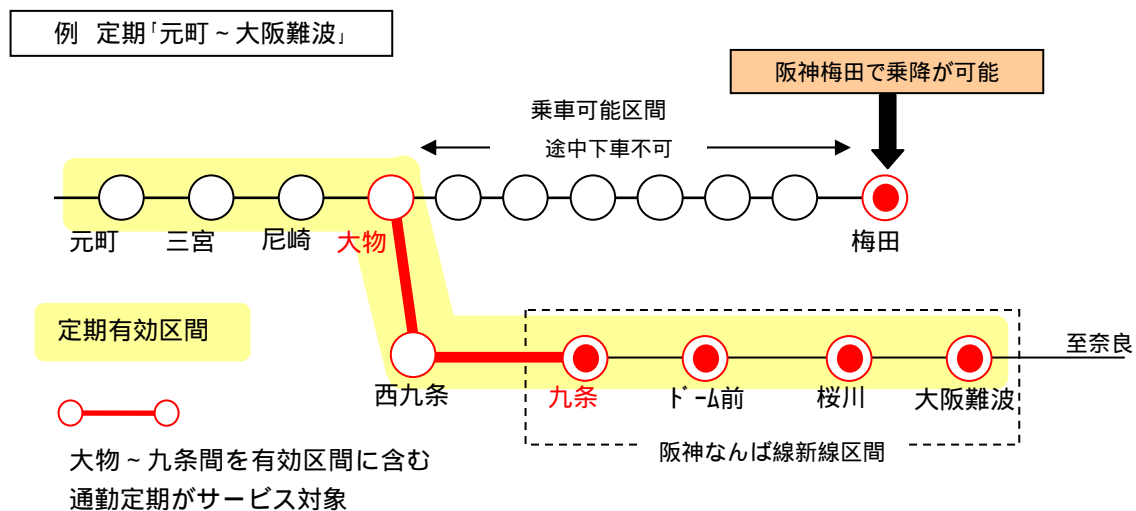
阪神なんば線の開通に伴い、当社は大阪都心の2大拠点である「キタ」にも「ミナミ」にもアクセスできる唯一の私鉄となります。このサービスの導入により、お客様の都心へのアクセスルートの選択肢を広げ、利便性をより一層向上致します。

（ ）近鉄難波駅は、平成21年3月20日に大阪難波駅に改称します。

## 【「OSAKAどっちも定期」の概要】

### 1 内容

阪神本線（武庫川線を含む）各駅から阪神なんば線の新線区間各駅（九条、ドーム前、桜川、大阪難波）間の通勤定期（＝大物～九条を有効区間に含む通勤定期）をお持ちのお客様は、阪神梅田駅での乗降も可能となるサービスです。



定期区間外の阪神本線途中駅での乗降はできません。

### 2 実施予定日

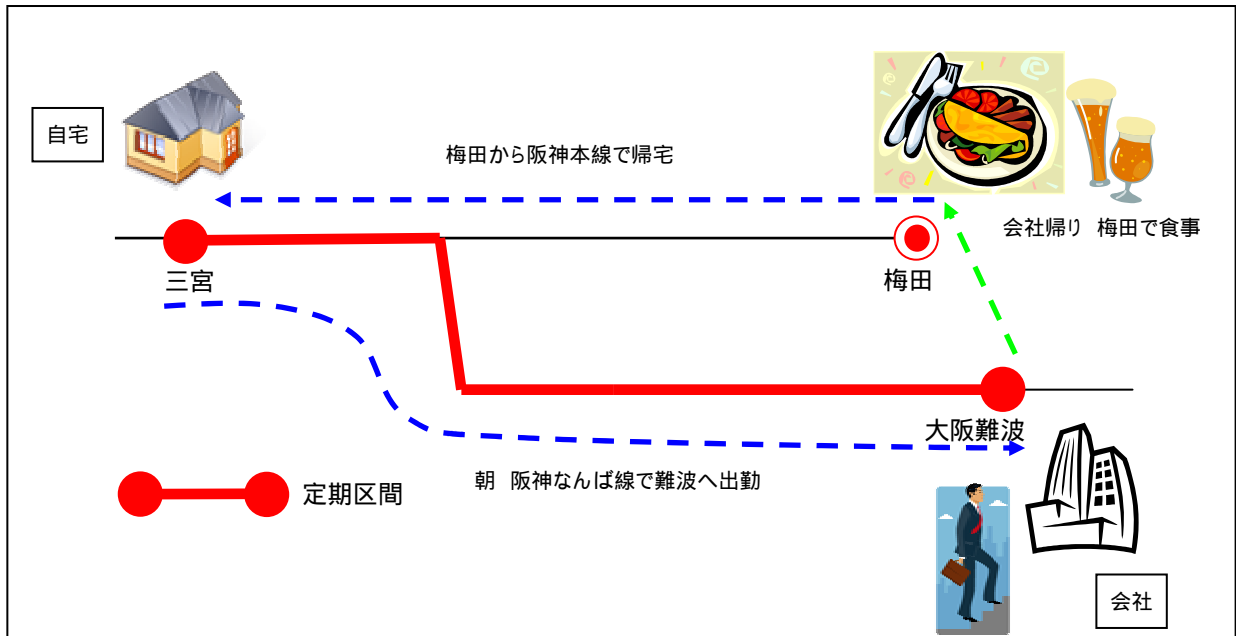
平成21年3月20日

以上

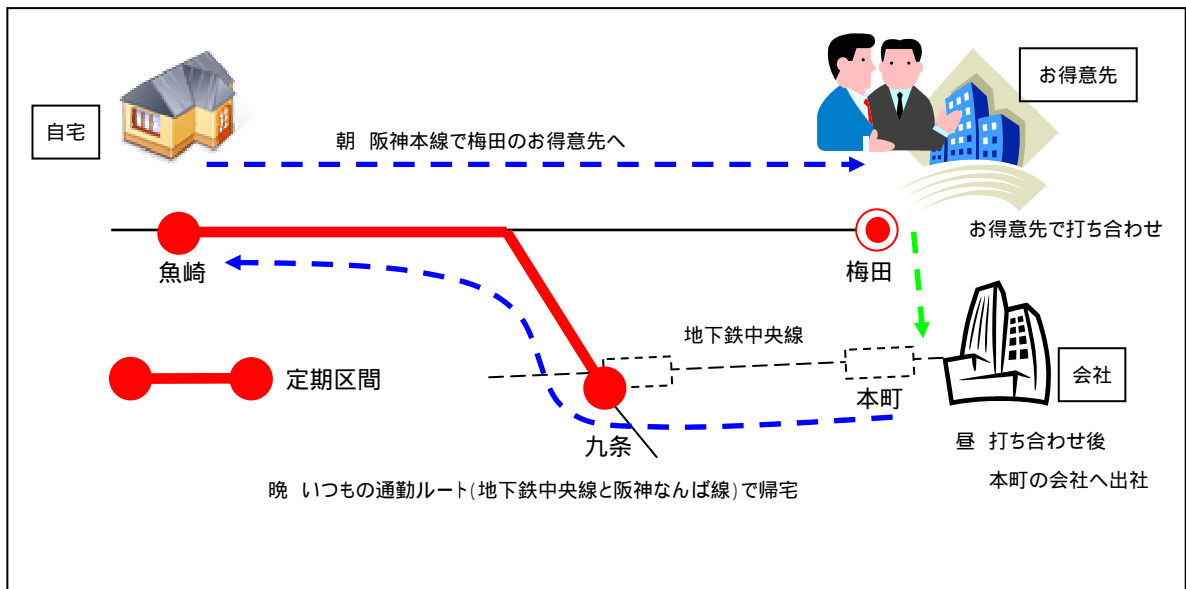
<ご参考>

「OSAKAどっちも定期」で、以下のような利用例が考えられます。

利用例 三宮の自宅から難波までお勤めの方が会社帰りに梅田で食事  
<お持ちの定期券 三宮～大阪難波>



利用例 魚崎の自宅から本町までお勤めの方が出勤時に梅田に立ち寄り  
<お持ちの定期券 魚崎～九条>



利用例 芦屋の自宅から心齋橋までお勤めの方が休日に梅田で買い物  
<お持ちの定期券 芦屋～ドーム前>

